

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）対象事業 令和5年度効果検証**交付対象事業の名称等**

「御食国若狭おばま」観光デザインプロジェクト

交付対象事業の概要

1. 知名度不足や観光交流人口の減少といった問題を解決するため、SNS・WEBサイト等を利用したシステム開発や情報発信を実施するとともに、歴史観光関連産業の個人・団体・事業者・重点支援DMO・行政等が連携し、地元産品や歴史資源等のストーリーを活かした観光コンテンツ、ツアー商品の開発・造成やツアーガイド育成、相談会や勉強会の開催、お土産品のパッケージ開発支援等を実施し、インバウンドを含めた国内外からの観光誘客を図る。
2. 地域経済循環の地域外への支出過多の問題を解決するため、農林水産業の生産者と料理人が連携する場の整備や関係者のスキル向上につながる勉強会等の開催、京都料理人等と連携した地元食材の販路拡大・情報発信、食材フェア等を実施し、食を核とした観光誘客と地元産品の消費拡大を図る。
3. ブランド養殖魚の安定出荷ができていない問題を解決するため、福井県、福井県立大学、生産者と連携し、養殖技術の研究・開発を実施し、高海水温の影響分析や早期高成長化による収益向上や安定供給につなげ、あわせて地元産品消費拡大による経済の好循環を促進し「小浜でしか食べられない」観光の目的地化による誘客を図る。

全事業期間における2023年度（2年目）の位置付け

1年目の事業実施で得られた課題に対応した事業のブラッシュアップによる、さらなる観光コンテンツの開発・造成に加え、食観光ツアーの造成やファムトリップの実施等による「小浜でしか食べられない食」を核とした観光誘客を図る。

事業期間

令和5年4月～令和6年3月

令和5年度（2年目）の対象事業**1. 観光コンテンツ開発・造成事業**

歴史文化資源の活用にかかる相談会や自己資金調達に向けた勉強会を開催し、そこから生まれた活用プラン実施にかかる費用を補助する。また、旅行会社と連携したファムトリップを実施し、観光誘客を促進する。さらには、観光客向けのお土産開発相談会や戦略的な情報発信セミナーの実施、パッケージ開発費用や宣材更新費用の支援により、市内事業者の商品力向上と発信力強化による収益力向上を図り、観光消費額の拡大につなげる。

- (1) 歴史資源活用・自己資金調達に向けた勉強会等に係る講師の報償費
- (2) 歴史資源活用モデル事業実施補助金
- (3) ファムトリップ実施委託料
- (4) お土産パッケージ開発・情報発信強化事業委託料

2. 「食」を核とした地域資源魅力アップ事業

京都料理人等と連携した地元食材のPRイベントに参画し、販路開拓を図る。生産者と料理人等と連携し、「小浜でしか食べられない食」に特化したWEB、冊子での情報発信、交通・旅行事業者と連携した食観光商品の造成費用等を補助する。鯖の人工種苗を効率的かつ早期に成長させるため、2年目は生餌と配合飼料の給餌割合による成育試験等の研究を実施する。

- (1) 地元製品の販路開拓・情報発信委託料
- (2) 食観光の目的地に選ばれるための魅力あるWEBサイト情報発信委託料
- (3) 生産者と料理人等が連携した「小浜でしか食べられない食」情報発信・食観光ツアー造成等補助金
- (4) 鯖養殖技術研究開発委託料（生餌と配合飼料の給餌割合による成育試験等）



交付対象事業の重要業績評価指標（KPI）、費用対効果

No.	重要業績評価指標 (KPI)	事業 開始前	R4年度 (1年目) 上/目標 下/実績	R5年度 (2年目) 上/目標 下/実績	R6年度 (3年目) 上/目標 下/実績	増加分 の累計	評価
①	造成・開発した観光 商品やツアー等の参 加者数(人)	0	0	+40	+60	+100	C
			0	+10			
②	観光消費額 (百万円)	8,992	+300	+300	+300	+900	A
			△51	+1,024			
③	観光商品やツアー等 の造成数(件)	0	0	+2	+3	+5	A
			+3	+3			
④	お土産パッケージ デザインの開発数 (件)	0	+5	+5	0	+10	C
			+1	+3			